

令和3年8月6日
1～6年生平和集会

平和集会の講話

東原摩舎中央校 副校長 小柳英樹

- 1年生から5年生の皆さん、今日の6年生の発表を聞いて、【平和とは何か】【戦争はしてはいけない】といったことを考える機会になったと思います。
- 私たち人類にとって一番の平和は【人権が保障されること】です。分かりやすく言えば、【一人一人が大切にされること】です。
- 今日の6年生の発表で、先生は、平和について、次のことを考えました。

- ①昔のことに学ぶ大切さ
- ②戦争の頃と比べて、今がとても平和であること
- ③この平和な社会、世界をずっと続けていくこと

- 6年生の発表を聞いて、一人一人考えること、感じることは違うと思いますが、皆さんは、6年生からどんなメッセージを受け取りましたか。平和についてしっかり考えることができましたか。
- 話は変わりますが、大雨や地震、台風などの自然災害でなくなる人もたくさんいます。戦争で命をなくす人もたくさんいます。同じ命をなくすことでも大きな違いがあります。
- 戦争は、自然災害と違って、私たち人間が引き起こしたことです。私

たちみんなの力でなくすことができます。私たちの力で平和な世の中をつくることができます。

- その戦争、争いごとを起こさないためにも、日頃から学校や家庭、地域の中で平和、つまり一人一人が大切にされることを意識して過ごすことができることがあると思います。
- たとえば、次のようなことは平和ですか。それとも平和ではありませんか。
 - ① 友だちとケンカをすること。
 - ② 相手の立場を考えて話すこと。
 - ③ 友だちをあだなや呼び捨てにすること。
- 皆さんはどう考えましたか。一人一人を大切にする行動、態度、ことば遣いであってほしいですね。
- 日頃から生活の中にある【平和】を考えて、行動してくれる中央校の皆さんであってほしいと思います。
- 最後になりますが、6年生の皆さん、今日の平和集会に向け、授業で学んだことを1年生にも分かるように発表してくれてありがとうございました。これで先生の話は終わります。

(おわり)